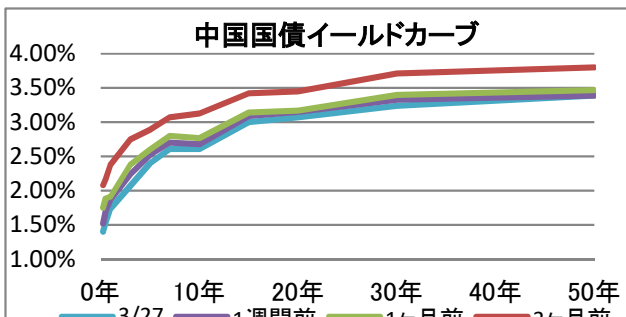
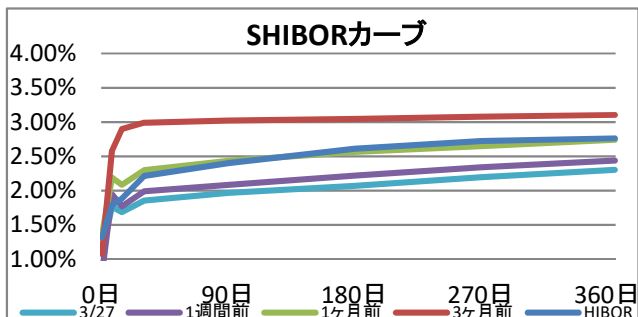


①市場概況

基準レート		2020/3/27	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	7.0427	-0.0625
	JPY/CNY	6.4438	0.0391
SHIBOR	3M	1.9660%	-0.1210%
国債利回り	10年	2.61%	-0.07%
上海総合指数		2,772.20	+26.58



(1) 概況

中国本土では職場復帰が強力的に推進される中、世界的には新型肺炎感染が更に拡大し、トランプ大統領のNY封鎖検討が現実味を持って伝えられる緊迫した状況となり、米国では新規失業保険申請者数が過去最高を大幅に更新して経済への影響も改めて強く認識され、欧米での経済対策と中央銀行による資金供給対応により小康状態が保たれている。

中国の金融市场も四半期末を控えているものの、短期金融市场での金利水準や債券利回りは一段と低下し、株式市場が安定を保つ、極めて安定した状況となっている。

(2) 金融調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日がなく、月末に向けて財政支出が増加することもあるとあって、金融システム内の資金は十分として今週も新規リバースオペによる資金供給は見送られている。

(3) 主な経済指標

・工業部門利益(1-2月)は、前年比-38.3%(12月同-6.3%)と2019年通年でも4年ぶりのマイナスだったが、新型肺炎の影響からマイナス幅が一段と拡大している。41大業界中37業界がマイナスとなっており、特に通信電子機器-87.0%、自動車-79.6%が大幅な減少となっている。

②資金市場

(1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.1040%	1.0000%	1.1000%	
1W	1.7690%	1.9700%	2.5000%	
2W	1.6900%	2.1200%	2.5000%	1.3000%
1M	1.8570%	5.5000%	2.2000%	1.3500%
3M	1.9660%	2.7500%	5.2000%	1.5600%
6M	2.0720%	3.5000%		1.9400%
9M	2.1980%			2.0800%
12M	2.3050%	2.0350%		2.2400%

足下の資金が充足され、四半期末を超える1週間や1ヶ月の出しも見えていることから、安心感が保たれ金利水準が徐々に低下し、週末に近づくにつれて未越え資金の出しが細ったものの、取り急ぐ向きもなく安定している。

NCD市場では四半期末が近づくにつれて発行は減少したものの、流通市場での取引は活発に行われており、特に金曜日に一段と金利水準が低下し、1ヶ月1.35%、3ヶ月1.60%前後、1年では2.20%程度まで低下している。

(2) 米ドル資金(本土内)

	BID	OFFER
ON	0.90%	1.00%
1W	1.70%	1.80%
1M	2.10%	2.20%
3M	2.20%	2.30%
6M	2.20%	2.30%
12M	2.50%	2.70%

四半期末要因もあってターム物の出合いは限定的となったものの、中国国内のドル資金需給は落ち着いており、調達側にひつ迫感もなく金利が急上昇する状況とはなっていない。

③ 人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	1.40%	1.59%	1.83%	1.98%	2.34%
6M	1.53%	1.76%	1.90%	2.14%	2.51%
1Y	1.74%	2.04%	2.27%	2.42%	2.84%
3Y	2.07%	2.33%	2.74%	2.89%	3.32%
5Y	2.40%	2.73%	3.08%	3.33%	3.91%
10Y	2.61%	3.04%	3.66%	3.83%	4.66%

各国中央銀行の資金供給策により債券利回りが世界的に再度低下局面に入ったことから、中国債券市場でも債券利回りが全体的に低下している。また、四半期末を控えたデレシオンの短期化と利率債選好の流れにも変化はなく、イールドスプレッドのスティープ化が更に進み、クレジットスプレッドの拡大が続いている。

④ 先物為替市場

	USD / CNY
1W	-33.0 / -25.0
1M	-50.0 / -35.0
3M	-40.0 / -35.0
6M	50.0 / 70.0
9M	170.0 / 205.0
12M	300.0 / 315.0

対ドル基準レートは7.0427と前週末比-625pipsのドル安元高、対円基準レートは6.4438と同+391pipsの円高元安となった。これはドル資金需給が米FRBの矢継ぎ早の資金供給政策により改善したものの、下値ではドル買い需要も強い中、米経済指標の悪化を契機にドルが弱含んだことによる。本土市場でも7.05~7.10のレンジ取引となる中、ドル需給改善期待のドル売りと月末に向けたドル買い実需が交錯し、前週末比では若干の元高となっている。

スワップ幅は、前週同様に人民元金利の低下とドル金利の高止まりが続いたことから大幅に縮小している。

⑤ 金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	1.87%		1.36%
6M	1.91%	2.01%	1.43%
9M	1.95%	2.08%	1.50%
1Y	1.97%	2.15%	1.52%
3Y	2.17%	2.47%	1.75%
5Y	2.38%	2.72%	
7Y	2.55%	2.90%	
10Y	2.70%	3.07%	

短期資金金利と債券利回りがともに低下していることから、金利スワップの金利水準も大幅に低下し、債券利回りとの金利差のスワップスプレッドも長期において縮小が続いている。

◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。